



ほほえみ 第95号

先月を振り返ると、台風の話が多く、本当に強度が桁違いになってきています。台風と言えば豪雨と思っていたのですが、最近の台風は、むしろ暴風ですね。暴風で家が壊れる、トラックが横転するなど、日本で起こるとは思っていませんでした。子供のころは、オズの魔法使いは異国の話だったのですが、今の子供が読むと、家が飛ばされることも、現実にあることと感じるでしょう。今月は、災害が少ないと良いですね。

ノーベル生理学・医学賞

ちょっと遅れがちに、今月号のニュースレターを書こうとしていたところ、本庶佑先生のノーベル生理学・医学賞の受賞のニュースが飛び込んできました。がん治療をしている者にとっては、すでにメジャーな薬剤の一つとなっている、免疫チェックポイント阻害剤の基礎となる研究業績に対する受賞です。

今までの薬剤とは全く異なることや、それまでの免疫療法の考え方も大きく転換したことも含めて、予定通りエベレストに登頂したというより、何となく高い山に次々登っていったらエベレストだったような、夢のある経過であって、かつ画期的なものだと思います。研究成果は既に確固としていたと思うのですが、それが臨床応用され、高い評価を得るということは、医学の世界でも稀なことで、本庶先生は幸せな方であろうと思いました。

ここ10年間のノーベル生理学・医学賞受賞者の研究分野を見ると、3件は免疫関係です。日本人の同賞の受賞者5名(利根川進、山中伸弥、大村智、大隅良典、本庶佑各先生)のうち2名が免疫研究者なので、免疫学が丁度、世界的に業績が認められる時期でもあるのでしょう。脳科学が次の生物学のトピックと言われつつも、この10年では、ノーベル医学生理学賞は1件のみなのですが、まだ、研究領域としてノーベル賞を取るまでに成熟していないのかもしれない。しかし、今後の花形分野であることは確実なので、将来的に日本人研究者が医学分野で有力な位置を占めていくためには、この領域に有望な研究者が数多く存在することが必要だろうと思います。

最近、意思決定の問題に関わるようになってから、神経経済学という最先端領域があることが分かったのですが、この領域については米国が独走しており、日本人にはあまりなじみがない領域となっています。むしろ、中国は神経経済学に対する感度が高く、先日、報道されたアジアの大学ランキングでも中国が席捲しているのを見ても、中国の学問領域での長足の進歩を感じます。TOP10では、香港3、シンガポール2、中国2、韓国2、日本1ですし、TOP3の2つを中国勢が占めているのは脅威ですね。因みに、京都大学は11位で、惜しくもTOP10入りを逃していますが、どうも日本勢はTOPIレベルからは、水をあけられているのが現実のようです。

アジア大学ランキングTOP10(2018年)

大学名	国
1 シンガポール国立大学	シンガポール
2 清華大学	中国
3 北京大学	中国
4 香港大学	香港
5 香港科技大学	香港
6 南洋理工大学	シンガポール
7 香港中文大学	香港
8 東京大学	日本
9 ソウル大学	韓国
10 韓国科学技術院	韓国



本庶佑先生

オープン・ホスピタル

昨年から、病院側のご指名があってオープン・ホスピタルに、特別展示としてポスターを出しています。今年は10月14日に開催されることとなっています。主に高校生が見学に来られるようで、実地体験的なものに人気があるようです。私自身が高校生の時は、大学進学その先の職業のことまでは、あまり意識したことがなかったように思いますが、今は大学生がテレビ番組に出ることも多くなり、進学・就職が、シームレス化しているのかもしれません。

成り行きで出すことになったポスターではあるのですが、何が良いのか、試行錯誤しており、今年はプレジジョン・メディシンを取り上げることにしています。



旅行番組・食べ物の旅

帰宅してテレビをつけると、クイズ番組が毎日のように放送されています。クイズ・タレントというか、クイズ芸人というか、クイズ番組の常連さんもいたり、様々に趣向をこらしたクイズが出されています。しかし、やや疲れるので、個人的には旅の番組や、各地の食べ物のレポートなどが、肩が凝らなくてよいです。

その中で、最近のお気に入り、ヒロシという芸人さんが、世界の鉄道駅の駅前食堂を訪れる、「迷宮グルメ異郷の駅前食堂」、という番組があります。「吉田類の酒場放浪記」の海外版のようなものです。地球の歩き方にも出ていないかも、というような、ちょっと観光地から外れた街で、食堂を探すというもので、なかなかそれらしい食堂を探すこと自体も難しく、一人旅で食堂探ししている臨場感があって面白いと思います。



MEMO

10月のがん化学療法科の予定

10月2日	診療応援(平出先生)
10月8日	体育の日
10月9日	診療応援(平出先生)
10月12日	休診となります
10月14日	オープン・ホスピタル
10月16日	診療応援(平出先生)
10月19日	新渡戸稲造記念メディカルカフェ
10月23日	診療応援(工藤先生)
10月30日	診療応援(平出先生)



落ち葉の掃除が大変な季節です。